



8月号No.521

令和6年8月1日 発行

# 大寄公民館だより

発行 大寄公民館  
住所 深谷市起会 84-1  
電話 571-0341  
FAX 574-5865



## バスハイキング

参加者募集

今年の「バスハイキング」は、標高2000m、数万年前の三方ヶ峰火山の火口原に広がる池の平湿原になります。天気の良い日は、遠くに富士山も眺める見晴らし抜群な美しい風景と植物の種類が多く、四季折々に楽しむこともできます。豊かな自然のなにかいつもと違う涼しい風を感じ、気の合う仲間とハイキングを楽しみましょう！

と き：9月3日（火）

午前7時15分集合／午後4時45分帰着予定

行き先：湯の丸 池の平湿原（長野県東御市）

※雨天決行（行き先を海野宿、懐古園へ変更）

募集人数：30人（先着順）

参加費：1人 2,000円（バス・保険代含む）

持ち物：お弁当、飲み物、健康保険証、雨具



<アヤメ>

申し込み：8月7日（水）～8月19日（月） 午前9時～午後5時（土日祝除く）

大寄地区のかた：8月7日（水）～ / 大寄地区以外のかた：8月14日（水）～  
大寄公民館窓口で申込書に記入のうえ、参加費を添えてお申し込みください。

※大寄地区のかた1人につき、地区外のかた1人まで参加可能。申し込み者1人につき4人まで。

問い合わせ：大寄公民館 ☎571-0341

6月30日（日）

## 煉瓦窯フェスティバル大盛況！



新一万円札発行記念に地元の旧煉瓦製造施設で「煉瓦窯フェスティバル」が開催され、市内外からたくさんのかたが参加してくださいました。ホフマン輪窯6号窯の一部公開は、多くの見学者で賑わい、映像やパネル展示により当時の様子を興味深く視聴できました。また、ステージでは「内ヶ島万作踊り」などが披露され、備前渠用水路や鎌倉街道などの地元の紹介もありました。マルシェやマンホールカード配付には行列が出来るほどの人気で、フェスティバルを盛り上げました。

<7月以降の公開> 土日祝の午前9時～午後4時（最終入場午後3時30分）※年末年始は除く

<特別公開> 8月13日（火）～16日（金）※工事状況により変更になる可能性あり



## 元気ふっかつ教室参加者募集します！

栄養や口腔、認知症予防について学ぶ、全12回の教室です。

と き 9月17日（火）～12月10日（火）の毎週火曜日 午前10時～11時30分

ところ 明戸公民館 多目的ホール 定員 先着20人

申込受付 8月13日（火）午前9時～ ※開催日・対象は、申し込み時にご確認ください。

問い合わせ・申し込み先 長寿福祉課 ☎574-8544



# 令和6年度 敬老事業のお知らせ

## ■敬老事業について

敬老事業対象者へ9月中に記念品（深谷市地域通貨ネギーカード）と記念品カタログを郵送します。※お申し込みは不要です。

◇対象者：8月1日現在、市内に住民登録のあるかたで、本年度中に満75歳以上になるかた（昭和25年4月1日までに生まれたかた）

## ■高齢者慶祝記念品について

|       |                                                                                                                                                          |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対 象 者 | 9月1日現在、深谷市住民基本台帳に記録されているかたで、6月1日から継続して市内に在住し、本年度中に <b>満88歳、満99歳</b> になるかた。<br>○満88歳〔昭和11年4月2日～昭和12年4月1日までに生まれたかた〕<br>○満99歳〔大正14年4月2日～大正15年4月1日までに生まれたかた〕 |
| 慶祝記念品 | 「バスタオル（慶祝文字入り）」                                                                                                                                          |
| 贈呈方法  | 9月中に各地区民生・児童委員から贈呈します。                                                                                                                                   |

問い合わせ 長寿福祉課 ☎574-6645

## 公民館からのお知らせ

### 1. 施設利用の利用団体調整会議について

12月～令和7年3月分の施設予約をされる登録団体のかたは、ご出席をお願いいたします。

|     |         |          |                        |
|-----|---------|----------|------------------------|
| と き | 9月4日(水) | 午後1時30分～ | 大会議室・工芸室・調理実習室・和室・多目的室 |
|     |         | 午後2時30分～ | 体育室                    |
| ところ | 大会議室    |          |                        |

◆参加される登録団体におかれましては、可能な限り1名で出席くださるようお願いいたします。

◆事前にお渡ししました「利用許可申請書」に必要事項を記入のうえ、ご参加願います。

### 2. 夏休み図書室利用について

夏宿～ルに引き続き、夏休みの課題など涼しい図書室で勉強しませんか？

新一万円札の渋沢栄一の本や歴史の本、子どもたちが好きなマンガなどもあり、貸し出しもしています。小・中学生は、午前9時～午後5時まで利用できます。ぜひ、公民館をご利用ください。

## 「深谷市総合防災訓練」実施

と き 9月7日(土) 午前9時～11時30分  
ところ 深谷市総合体育館(深谷ビッグタートル)  
主な内容(予定)

#### 1. 防災訓練

地震による被害を想定し、18の訓練を実施。

#### 2. 防災フェア ※詳細は市HPをご覧ください。

自衛隊・警察・消防車両の展示のほか、炊き出しや防災VR体験など、24の防災フェア。

※駐車場に限りがありますので、乗り合わせでの  
ご来場をお願いいたします。

問い合わせ 総務防災課

☎574-6635



## 「第75回記念 深谷市美術展」開催

と き 第一部 9月20日(金)～9月22日(日)  
第二部 9月27日(金)～9月29日(日)  
午前9時30分～午後5時00分  
茶道は9月22日(日) 午前10時～午後3時のみ  
ところ 深谷市民文化会館 展示室、掃部寮(茶道)  
出品料 搬入時に1,000円/点(華道・和紙絵・押し花は500円)  
申し込み 8月1日(木)～9月10日(火)  
午前8時30分～午後5時までに申込書を  
文化振興課・公民館または実行委員へ提出  
※出品対象は、実行委員会へご確認ください。  
問い合わせ 深谷市美術展実行委員会または文化振興課  
☎577-4501



# 8月の主な行事予定

- 1 (木)、2日 (金)「夏宿〜ル・オアシス」 in 大寄公民館 午前9時〜 大会議室  
 8 (木) 子ども体験バスツアー 午前8時〜 造幣局、鉄道博物館  
 20日 (火) 体育祭打合せ会議② 午後7時〜 大会議室  
 29日 (木) 第6回自治会長会議 午後7時〜 大会議室  
 31日 (土) 自主防災組織合同訓練 午前10時〜 大会議室

## ＜公民館事業報告＞



### 6月27日(木) 地域共生講座

各自治会の役員さんに参加していただき、人権教育専門員の小神野透先生をお招きして「犯罪被害者等支援について」というテーマで講演していただきました。大変有意義な講演で、参加された皆さんも先生の話に耳をたむけていました。



### 6月28日(金) 家庭教育学級

埼玉県家庭教育アドバイザーの服部俊子先生を迎え、「ゲームと上手に付き合うコツは？」をテーマに8名のかたが参加してくださいました。グループ討議や服部先生の経験談を聞きながら聞いており、和やかな雰囲気の中で会が進行されました。参加者のかたから「とても参考になった」と意見を頂戴し、大変有意義な時間となりました。



### 7月25日(木) 市長表敬訪問

大寄地区自治会役員および高田市議会議員16名の皆さんで、小島市長を表敬訪問しました。その後、議場を見学し、実際に議席に座り議会の雰囲気を味わいました。



## 令和5年度 ペットボトルキャップ収集事業のご報告

深谷市社会福祉協議会が行っているペットボトルキャップの収益金が145,088円になり、ふっちゃん子ども福祉基金へ1,000円、また深谷市社会福祉協議会福祉基金に144,088円を積み立てて、次のとおり還元しました。

- ・深谷西小学校にティーボールバット2本、ボール18個など 他2校
- ・豊里中学校にトイレブラシ14本、そうきん120枚、文房具類など 他3校



公民館でも収集を行っておりますので、ご協力をお願いします。

〔使用済小型家電の収集日〕14日(第2水曜日)、〔有害ごみの収集日〕16日(第3金曜日)

# 大寄村の歴史

日本煉瓦製造会社

(二代目工場長 野中真シリーズ⑨)

野中 真は、山梨県小佐手村(現甲州市)の名主の長男として生まれた。幼い時から漢学を学び、優秀な人物であったようである。明治十年代前半は、峡中新報の社員となり同紙に多くの論説を書いている。その後、上京して九か月後、野中は生活を安定させるため日煉社に入社した。野中

を渋沢米一に紹介したのは、「山梨郷友会雑誌」印刷人であった渡井量蔵ではないだろうか。渡井は旧水戸藩士で幕末に公子付となり、水戸斉昭の七男慶喜の教育係をしていたので、渡井と渋沢は、ともに一橋慶喜の家来として面識があったと思われる。野中よりはるかに年長者で、先輩格の渡井は野中の安定した就職先として、旧知の渋沢にお願いしたのである。

野中 真は、日煉社創立時に、諸井恒平とともに入社。明治二十年十月三十日付、会計掛として月給十五円で任命さ

れた。

当初、野中は幹部社員であったが、庶務部会計掛長兼工務部庶務掛長。明治四十一年八月、野中は取締役経理部長に、神谷十松が取締役作業部長に就任。特に工場長は置かず二頭体制で運営した。後に神谷が本社に調査部長として異動したので、野中が上敷免工場長、尾高定四郎が工場次

長の体制となる。なお、尾高定四郎は、下奈良の青木家の二男で、尾高惇忠の五女ことに入婿となり尾高家を継いだ。大正十一年日煉社取締役就任。一方野中は、日煉瓦社百年史によると、大正十五年三月取締役工場長現役に六十九歳で逝去された。従って野中の晩年の工場運営は、事実上尾高定四郎ではなかったかと推測できます。



「水田新設記念之碑」福川三ツ橋の南

福川三ツ橋のたもとの南に、日本煉瓦製造会社に原土を提供したという、水田新設の石碑が建ててあり、「水田新設記念之碑」の篆額は、取締役野中真になっています。大正十二年十一月吉日の日付です。

(参考資料、深谷上杉・郷土史研究会会報第一三八号。文・金子祐正)

深谷市文化財保護審議会委員

荻野 勝正

## 大寄俳句会

紫陽花に染まりきるまで身をゆだね 金井 実  
夏惜しむ狭庭の木椅子影二つ

梅雨末期各地で大雨おおあばれ 岡田 清孝  
青淵も物価高にはおどろいて

「空に三つ廊下」ありてふ梅雨の空 瓜生 律子  
すいすいと「ドローン日傘」ついてくる

## 大寄歌壇

亡き父のシンガポールの捕虜日記 荻野 勝正  
読めば読むほど貴しよ命

冷蔵庫の扉の「笑顔」と「毎日」の 田中 光子  
孫の文字みてひと日始まる

父母・祖父母・曾祖父母さらにさかのぼる 橋本 一枝  
命の種をわれは受け継ぐ

我が指は目よりも確か絡まった 森 一枝  
白髪を脳にすばやく教へ

大寄地区の人口 令和6年7月1日現在

( ) 内は前月比

男性：1,474人(-4) 女性：1,507人(-2) 合計：2,981人(-6) 1,272(±0)世帯

